

事業実績報告書

2020年度

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	E-17	講座名	火山噴火と大気環境
記載日	2021/2/6	団体名・企業名	名古屋市中村生涯学習センター
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>日本には火山が多く存在しており、2014年9月には御嶽山の噴火により大きな被害が出ました。火山が噴火すると、大量の二酸化炭素が出て大気環境に影響を与えたり、噴煙によって冷害が発生したりします。最先端の火山研究から、これまでの火山噴火の被害や大気環境への影響、予知への取り組み、御嶽山などの日本の火山の状況について学び、火山噴火と大気環境について考えます。</p>			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
講師の山岡教授		2018年12月22日インドネシア クラカタウの噴火発したと思われる津波の説明に聞き入る受講者の様子	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>火山が噴火した場合、火山ガスに含まれた二酸化硫黄や塩化水素などにより大気が汚染されたり、また火山灰により水質が汚染されたりします。このような環境汚染があるにもかかわらず、火山の活動は規則的ではなく定期的でもないのです、その観測値は環境問題として重要だと知りました。</p> <p>また、噴火の後には二次的な影響もあり、大自然を相手にするには自然を傷つけないように工夫していくことが、私たちにできる事だと思いました。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)			
<ul style="list-style-type: none"> ・火山のことが非常によくわかりました。 ・火山の活動は全く知らなかったので、興味があり参加しました。 ・山岡教授の説明はとても理解しやすいものでした。 ・生物や環境以外の話も多かった気がしたが、つながっていると思いました。 			

●団体紹介

団体所在地	〒453-0044 中村区鳥居通3-1-3		
連絡担当者	-	ウェブサイト	-
TEL	052-471-8121	FAX	052-471-8122
E-mail	info@naka-naka.jp	携帯電話	-
〈団体・企業の簡単な紹介・PR〉(150文字程度)			

●講座開催情報

第一回	講座名	火山噴火と大気環境		開催日	2月6日	土
	講師名	名古屋大学大学院環境学研究 科付属地震火山研究センター 教授 山岡 耕春	参加人数	24 名		
	内容	最先端の火山研究から、これまでの火山噴火の被害や大気環境への影響、 予知への取り組み、御嶽山などの日本の火山の状況について学び、火山噴 火と大気環境について考える。				
第二回	講座名			開催日		
	講師名		参加人数	名		
	内容					
第三回	講座名			開催日		
	講師名		参加人数	名		
	内容					
第四回	講座名			開催日		
	講師名		参加人数	名		
	内容					
第五回	講座名			開催日		
	講師名		参加人数	名		
	内容					